Alibaba Cloud

云服务器ECS 価格

Document Version: 20200929

(-) Alibaba Cloud

Legal disclaimer

Alibaba Cloud reminds you to carefully read and fully understand the terms and conditions of this legal disclaimer before you read or use this document. If you have read or used this document, it shall be deemed as your total acceptance of this legal disclaimer.

- You shall download and obtain this document from the Alibaba Cloud website or other Alibaba Cloud-authorized channels, and use this document for your own legal business activities only. The content of this document is considered confidential information of Alibaba Cloud. You shall strictly abide by the confidentiality obligations. No part of this document shall be disclosed or provided to any third party for use without the prior written consent of Alibaba Cloud.
- 2. No part of this document shall be excerpted, translated, reproduced, transmitted, or disseminated by any organization, company or individual in any form or by any means without the prior written consent of Alibaba Cloud.
- 3. The content of this document may be changed because of product version upgrade, adjustment, or other reasons. Alibaba Cloud reserves the right to modify the content of this document without notice and an updated version of this document will be released through Alibaba Cloudauthorized channels from time to time. You should pay attention to the version changes of this document as they occur and download and obtain the most up-to-date version of this document from Alibaba Cloud-authorized channels.
- 4. This document serves only as a reference guide for your use of Alibaba Cloud products and services. Alibaba Cloud provides this document based on the "status quo", "being defective", and "existing functions" of its products and services. Alibaba Cloud makes every effort to provide relevant operational guidance based on existing technologies. However, Alibaba Cloud hereby makes a clear statement that it in no way guarantees the accuracy, integrity, applicability, and reliability of the content of this document, either explicitly or implicitly. Alibaba Cloud shall not take legal responsibility for any errors or lost profits incurred by any organization, company, or individual arising from download, use, or trust in this document. Alibaba Cloud shall not, under any circumstances, take responsibility for any indirect, consequential, punitive, contingent, special, or punitive damages, including lost profits arising from the use or trust in this document (even if Alibaba Cloud has been notified of the possibility of such a loss).
- 5. By law, all the contents in Alibaba Cloud documents, including but not limited to pictures, architecture design, page layout, and text description, are intellectual property of Alibaba Cloud and/or its affiliates. This intellectual property includes, but is not limited to, trademark rights, patent rights, copyrights, and trade secrets. No part of this document shall be used, modified, reproduced, publicly transmitted, changed, disseminated, distributed, or published without the prior written consent of Alibaba Cloud and/or its affiliates. The names owned by Alibaba Cloud shall not be used, published, or reproduced for marketing, advertising, promotion, or other purposes without the prior written consent of Alibaba Cloud. The names owned by Alibaba Cloud include, but are not limited to, "Alibaba Cloud", "Aliyun", "HiChina", and other brands of Alibaba Cloud and/or its affiliates, which appear separately or in combination, as well as the auxiliary signs and patterns of the preceding brands, or anything similar to the company names, trade names, trademarks, product or service names, domain names, patterns, logos, marks, signs, or special descriptions that third parties identify as Alibaba Cloud and/or its affiliates.
- 6. Please directly contact Alibaba Cloud for any errors of this document.

Document conventions

Style	Description	Example	
<u>Nanger</u>	A danger notice indicates a situation that will cause major system changes, faults, physical injuries, and other adverse results.	Danger: Resetting will result in the loss of user configuration data.	
Warning	A warning notice indicates a situation that may cause major system changes, faults, physical injuries, and other adverse results.	Warning: Restarting will cause business interruption. About 10 minutes are required to restart an instance.	
Notice	A caution notice indicates warning information, supplementary instructions, and other content that the user must understand.	Notice: If the weight is set to 0, the server no longer receives new requests.	
? Note	A note indicates supplemental instructions, best practices, tips, and other content.	Note: You can use Ctrl + A to select all files.	
>	Closing angle brackets are used to indicate a multi-level menu cascade.	Click Settings> Network> Set network type.	
Bold	Bold formatting is used for buttons , menus, page names, and other UI elements.	Click OK.	
Courier font	Courier font is used for commands	Run the cd /d C:/window command to enter the Windows system folder.	
Italic	Italic formatting is used for parameters and variables.	bae log listinstanceid Instance_ID	
[] or [a b]	This format is used for an optional value, where only one item can be selected.	ipconfig [-all -t]	
{} or {a b}	This format is used for a required value, where only one item can be selected.	switch {active stand}	

Table of Contents

1.料金の概要	05
2.請求項目	07
3.インターネット帯域幅の課金	08
4.インスタンスの更新	10
4.1. 更新の概要	10
4.2. 手動更新	10
4.3. 自動更新	12
4.4. 設定をダウングレードして更新	13
5.サブスクリプション支払いのキャンセルに関する規則	16

云服务器ECS 価格・料金の概要

1.料金の概要

本ドキュメントでは、課金される ECS リソースとそれに対応する請求方法について説明します。

ECS の料金 サブスクリプション 従量課金 マーケットプレイスイメージ 個別に作成されたクラウドディスク パブリックネットワークの帯域幅 ECS リソース

料金

ECS リソースの料金については、料金ページをご参照ください。

請求対象の ECS リソース

次のタイプの Alibaba Cloud リソースが請求対象となります。

- インスタンスのタイプ、イメージ、およびクラウドディスク
 - これらのリソースの料金は、選択した請求方法に従って設定されます。 請求方法の比較は、課金方法の 比較 をご参照ください。
 - インスタンスタイプ: インスタンスタイプによって、vCPU コアの数とメモリのサイズが決まります。
 - イメージ

タイプ	料金
パブリックイメー ジ	■ Windows Server OS、Red Hat イメージにのみ料金が発生します。 ■ Linux 、または Unix 系の OS イメージは無料で提供されています。
カスタムイメージ と共有イメージ	それらが Alibaba Cloud Marketplace からのイメージを使用して作成された場合、料金は独立系ソフトウェアベンダ(ISV)によって決定されます。
マーケットプレイ スイメージ	料金は ISV によって決定されます。

○ クラウドディスク

- ECS インスタンスと共に作成されたクラウドディスクは、ECS インスタンスと同じ請求方法を使用します。
- ECS コンソールを通じて個別に作成されたクラウドディスクは、従量課金 に従って請求されます。 そのようなクラウドディスクを従量課金インスタンスに接続すると、その請求方法をサブスクリプションに変更して、ライフサイクルをインスタンスと同期させることができます。 詳細は、従量課金からサブスクリプションへの切り替え、及びインスタンスの構成のアップグレードをご参照ください。
- サブスクリプションインスタンス用に作成されたクラウドディスクは、サブスクリプション に 従って請求され、インスタンスと同じライフサイクルを持ちます。
- パブリックネットワーク帯域幅: パブリック IP アドレスを作成またはアップグレードするときにパブリック IP アドレスが ECS インスタンスに割り当てられている場合は、パブリックネットワーク帯域幅を支払う必要があります。 詳細は、ネットワーク帯域幅の購入 をご参照ください.
 - ② 説明 VPC 接続の ECS インスタンスは、Elastic IP (EIP) アドレスをアタッチするとインターネットにアクセスできます。 詳細は、EIP の課金をご参照ください。

価格・料金の概要 云服务器ECS

● スナップショット: 現在、スナップショットは無料で提供されています。

云服务器ECS 価格・<mark>請求項目</mark>

2.請求項目

3.インターネット帯域幅の課金

Alibaba Cloud は、ECS インスタンスのインターネット帯域幅の使用に対して従量課金方法 (PayByTraffic) のみをサポートしています。 Alibaba Cloud は、ECS インスタンスの課金方法やネット ワークタイプに関係なく、実際のトラフィック使用量に応じて時間単位で料金を計算します。 ネットワーク帯域幅の料金は、リージョンによって異なる場合があります。 料金設定の詳細については、「ECS インスタンスの料金」をご参照ください。

② 説明 Alibaba Cloud は、イントラネットトラフィックに対して料金は請求しません。

インターネット帯域幅のタイプ

次の表に、ECS インスタンスのインターネット帯域幅のタイプと関連情報を示します。

インターネット帯域幅のタイプ	定義	帯域幅制限
アウトバウンド帯域幅	ECS インスタンスが外部アクセス を提供する場合、または FTP クラ イアントを使用して ECS インスタ ンスから内部リソースをダウンロー ドする場合など、ECS インスタン スからのアウトバウンドトラフィッ クの帯域幅。	サブスクリプションインスタンス: 最大 200 Mbit/秒従量課金インスタンス: 最大100 Mbit/秒
インバウンド帯域幅	インターネットから ECS インスタ ンスにリソースをダウンロードした り、FTP クライアントを使用して ECS インスタンスにリソースを アップロードしたりする場合の、 ECS インスタンスへのインバウン ドトラフィックの帯域幅。	最大 200 Mbit/秒

Alibaba Cloud は、アウトバウンドトラフィックの使用に対してのみ料金を請求します。 料金は時間単位 で計算され、課金単位は JPY/GiB です。 インスタンスを作成するときに、アウトバウンド帯域幅のピーク 値を設定して、トラフィックのバーストによる過剰な料金の発生を回避できます。

② 説明 同じ LAN 内の ECS インスタンス間のトラフィックには料金はかかりません。

インターネット帯域幅を購入する

異なるインターネットアクセスモードのインターネット帯域幅を購入する場合、さまざまな方法が適用されます。

● ECS インスタンスが独自のインターネットアドレスを使用して、インターネットにアクセスする必要がある場合、インスタンスの作成中にインターネット帯域幅を購入する必要があります。

購入方法: ECS インスタンスの作成中、ネットワーク課金方法で、パブリック IP の割り当てとピーク値を設定します。

● ECS インスタンスが VPC ネットワークにあり、Elastic IP アドレス (EIP) を使用してインターネットに アクセスする場合、EIP サービスを購入するだけです。 EIP サービスの詳細については、「EIP アドレス 関連のドキュメント」をご参照ください。 ② 説明 ECS インスタンスが EIP アドレスを使用してインターネットにアクセスする場合、インスタンスの作成時にパブリック IP の割り当てを選択しないでください。

支払いオプション

次の支払いオプションのいずれかを使用して、インターネット帯域幅を支払うことができます。

- アカウントに関連付けられたクレジットカード。
- データ転送プラン。プランを購入して、そこからトラフィック使用量を差し引くことができます。 データ転送プランの詳細については、「ECS スターターパッケージプラン」をご参照ください。

4.インスタンスの更新

4.1. 更新の概要

有効期限が切れたサブスクリプションインスタンスを引き続き使用する場合は、所定期間内にインスタンスを更新する必要があります。 更新しない場合は、インスタンスとディスクの両方が自動的にリリースされます。 保存されたデータは、永久に消去され、復元できません。 サブスクリプションインスタンスが有効期限切れの場合に何が起こるかについては、「サブスクリプション」をご参照ください。

? 説明

- 支払い済みの更新注文をキャンセルすることはできません。
- 従量課金のインスタンスに更新は含まれません。 お使いのクレジットカードに料金を支払える十分な残高があることをご確認ください。

Alibaba Cloud ECS のサブスクリプションは、以下の方法で更新できます。

● 手動更新

- インスタンスの設定は、更新時に変更できません。
- 更新サイクル: 1 か月または 1 年。
- <u>自動更新</u>インスタンス作成時、またはインスタンス作成後にインスタンスの自動更新機能を有効化できます。 インスタンスは、有効期限が切れる前に自動的に更新されます。
 - インスタンスの設定は、更新時には変更できません。
 - 更新サイクル: その時点でのインスタンスの課金サイクルに応じて更新されます。
- 設定のダウングレードのための更新インスタンスの更新時、インスタンスおよびその関連リソースの設定を ダウングレードできます。 ダウングレードされた設定は、次の課金サイクルの開始時に有効になり、これによりコストを削減できます。
 - インスタンス設定は、更新時に変更できます。
 - 更新サイクル: 1 か月または 1 年。

4.2. 手動更新

はじめに

手動更新は、サブスクリプション課金方法を使用したインスタンスにのみ適用されます。

お使いのサブスクリプションインスタンスを、"Expires" ステータス時またはシャットダウン時に、手動で更新できます。 お使いのインスタンスを、1 か月または 1 年に手動で更新できます。 そのため、お使いのサブスクリプションインスタンスのサービス期間を変更する場合、手動更新を選択できます。

● お使いのインスタンスが "Expired" ステータスのときでも、正常に機能します。 インスタンスの有効 期限切れの 15 日以内に手動更新が正常に完了すると、次の課金サイクルの開始はインスタンスの期限 が切れる日になります。

たとえば、お使いのインスタンスが 2016 年 4 月 25 日 00:00:00 に有効期限切れになる場合、1 か月の 更新が 2016 年 5 月 9 日に正常に行われると、この更新による課金サイクルは 2016 年 4 月 25 日 から 2016 年 5 月 25 日の 00:00:00 になります。

- 有効期限の 15 日以内にインスタンスの更新が失敗した場合、インスタンスはシャットダウンされます。
- インスタンスのシャットダウン後、
 - お使いのインスタンスはサービスの提供を停止しますが、お使いのデータはさらに 15 日間保持されます。
 - インスタンスのシャットダウンから 15 日以内 (インスタンスの有効期限の 30 日以内) にインスタンスが更新される場合、お使いのインスタンスは更新日から新しい課金サイクルに入り、お使いのデータは新しいサイクルでも保持されます。

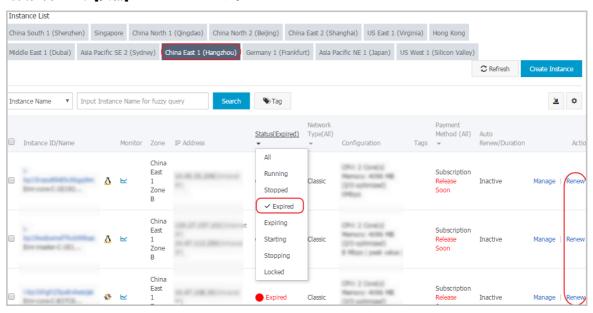
たとえば、お使いのインスタンスが 2016 年 5 月 10 日 00:00:00 にシャットダウンされ、2016 年 5 月 23 日 08:09:35 に 1 か月の更新が正常に行われた場合、更新による課金サイクルは 2016 年 5 月 23 日 08:09:35 から 2016 年 6月 24 日 00:00:00 となります。

○ インスタンスのシャットダウンから 15 日以内 (インスタンスの有効期限の 30 日以内) にインスタンスが更新されない場合、お使いのインスタンスは 15 日目に自動的にリリースされます。 お使いのデータは削除され、復元できません。

手順

お使いのインスタンスの手動更新には、以下の手順に従います。

- 1. ECS コンソールにログインします。
- 2. 左側のナビゲーションウィンドウから[インスタンス]をクリックします。
- 3. インスタンスリストページで、対象となるリージョンを選択し、インスタンス名、インスタンス ID またはスタータス (Expired) から対象となる ECS インスタンスを検索します。
- 4. "操作"列から、「更新」をクリックします。



- 5. 更新ページで、
 - i. インスタンスの設定を確認します。
 - ii. [1 か月] または [1 年] の希望する更新期間を選択し、[発注] をクリックします。
- 6. 支払いページで、注文情報を確認し、「支払い」をクリックし更新操作を完了させます。

一括更新

価格・インスタンスの更新 云服务器ECS

複数のインスタンスの更新には以下の手順を行います。

- 1. ECS コンソールにログインします。
- 2. 左側のナビゲーションウィンドウから [インスタンス] をクリックします。
- 3. リージョンを選択します。
- 4. 複数の[サブスクリプション] または[月間サブスクリプション] インスタンスを選択します。
- 5. ページの下にある、[更新]をクリックします。
- 6. インスタンスの一括更新ページで、[バッチ変更] をクリックします。 更新期間を選択し、[OK] をクリックします。
- 7. [注文の作成]をクリックし、指示通りに操作を完了させます。

4.3. 自動更新

自動更新サービスは、サブスクリプション課金方法を使用したインスタンスにのみ適用されます。

はじめに

自動更新サービスを有効化している場合、Alibaba Cloud により、インスタンスの有効期限時にご利用のクレジットカードにサブスクリプション料金が請求されます。

自動更新サービスは、ECS インスタンスが購入された後、有効期限前までに有効化できます。 サブスクリ プションインスタンスの有効期限切れ後に有効化することはできません。 自動更新の機能は、以下の通り です。

- 月極めのサブスクリプションサービスは、毎月のサブスクリプションインスタンスの有効期限日に、自動的に月ごとのインスタンスとして更新されます。
- 年間サブスクリプションサービスは、毎年サブスクリプション有効期限日に、自動的に年ごとのインス タンスとして更新されます。

② 説明 自動更新サービスは、月極めのサブスクリプションと年間サブスクリプションの間の切り替えはサポートしていません。 インスタンスのサービス期間を変更する場合は、「手動更新」サービスを選択できます。

自動更新サービスを有効化した後、

- お使いのサブスクリプションインスタンスが有効期限に近づくと、有効期限日 (T) の 7 日前、3 日前、3 日前、3 日前に通知されます。
- Alibaba Cloud により、有効期限日 (T) にご利用のクレジットカードにサブスクリプション料金が請求 されます。 支払いが失敗した場合、Alibaba Cloud により、7 日目 (T+6) および 15 日目 (T+14) に再 度決済が試みられます。 3 回すべての支払いの試みが失敗した場合、インスタンスはシャットダウンさ れます。
 - サブスクリプションへの支払いが正常に行われると、お使いのインスタンスは "Expired" ステータスではなくなり、次の課金サイクルが有効期限日から始まります。

たとえば、お使いの月極めのサブスクリプションインスタンスがの有効期限が2016 年4 月 25 日 00:00:00 で、自動更新が 2016 年 5 月 9 日に成功した場合、更新による課金サイクルは 2016 年 4 月 25 日 00:00:01 から 2016 年 5 月 25 日 00:00:00 までとなります。

- 3回すべての支払いの試みが失敗した場合、有効期限日の 15 日後にインスタンスはシャットダウンされます。 インスタンスがシャットダウンされた場合、インスタンスはサービスの提供を停止し、インスタンスへのログインまたはリモートでの接続ができなくなります。 この時点では、「手動更新」のみ選ぶことができます。 インスタンスが有効期限日後 15 日以内に更新されない場合、インスタンスはリリースされ、保存されたデータは失われます。
- 自動更新が試みられる前に手動でインスタンスを更新した場合、お使いのインスタンスは更新され、 その時点での課金サイクルの自動更新は行われません。 その時点での課金サイクルが終了すると、 インスタンスが更新されます。
- 自動更新が失敗するたびに、Alibaba Cloud により通知メールがメールアドレスに送信されます。 そのため、受信ボックスを頻繁に確認し、必要以上の業務への影響を避けるため、お使いのインスタンスのステータスを把握し、必要な操作を行うことを推奨します。
- Alibaba Cloud によるインスタンスの自動更新の決済は、08:00:00 (UTC+8) から 18:00:00 (UTC+8) の間に行われます。

自動更新の有効化

自動更新サービスの有効化には、以下の手順に従います。

- 1. ECS コンソールにログインします。
- 2. ページのトップで、[[料金・支払い管理] > [サブスクリプション更新] をクリックします。
- 3. 左側のナビゲーションウィンドウから [Elastic Compute Service (ECS)] をクリックします。
- 4. 更新ページで、[手動更新] タブを選択します。
- 5. インスタンスを検索し、"操作" 列から、[自動更新の有効化] をクリックします。
- 6. [自動更新の有効化] ダイアログボックスで、[自動更新の有効化] をクリックします。

[自動更新] タブを選択すると、インスタンスを検索できます。

自動更新の無効化

インスタンスの自動更新サービスの無効化には、以下の手順に従います。

- 1. ECS コンソールにログインします。
- 2. ページのトップで、[料金・支払い管理] > [サブスクリプション更新] をクリックします。
- 3. 左側のナビゲーションウィンドウから [Elastic Compute Service (ECS)] をクリックします。
- 4. 更新ページで、[手動更新] タブを選択します。
- 5. インスタンスを検索し、"操作"列から、[自動更新の変更]をクリックします。
- 6. [自動更新の変更] ダイアログボックスで、[自動更新の無効化] を選択し、[OK] をクリックします。

[手動更新] タブを選択すると、インスタンスを検索できます。

4.4. 設定をダウングレードして更新

サブスクリプションインスタンスの有効期限が切れた後、所定の期間までに更新が完了していない場合、インスタンスは自動的にリリースされます。 この場合、データは永久に失われ、復旧できません。 サブスクリプションリソースの有効期限切れ後、ステータスの変化の確認には、「サブスクリプション」をご参照ください。

設定をダウングレードして更新の機能を使用し、サブスクリプションインススタンスを更新する一方で、 仕様を下げ、次の課金サイクルでのコストを削減できます。

お使いのデータディスクの課金方法をサブスクリプションから従量課金へ変更することもできます。

注記

"設定をダウングレードして更新"を使用する場合は、次の点にご注意ください。

- この機能により、更新時にインスタンスの仕様のスケールダウンが可能です。
- "設定をダウングレードして更新" 機能はサブスクリプションインスタンスのみに使用できます。
- インスタンスの更新後、次の課金サイクルから新しいパッケージが有効になります。 現時点でのパッケージは、その課金サイクルの終了まで継続されます。
- 更新期間中にインスタンスの設定を変更する場合、設定を有効にするには、新しい課金サイクルの開始後7日以内に「インスタンスの再起動」を行う必要があります。 新しい課金サイクルの7日目にインスタンスを再起動すると、最初の6日間は変更前のパッケージを使用したとみなされます。インスタンスの再起動後のみ、ダウングレードされたパッケージが使用されます。
- 設定をダウングレードした更新が完了すると、その時に課金サイクルの残り期間で「設定のアップグレード」、「システムディスクサイズの加増」、「Linux インスタンス」または「Windows インスタンス」に接続されたサブスクリプションデータディスクサイズの加増は行えません。
- 支払い処理が行われると、更新の注文をキャンセルできません。

手順

更新時にサブスクリプションインスタンスの設定をダウングレードするには、次の手順に従います。

- 1. ECS コンソールにログインします。
- 2. 左側のナビゲーションウィンドウから [インスタンス] をクリックします。
- 3. リージョンを選択します。
- 4. サブスクリプションインスタンスを検索します。 "操作" 列から、 [設定の変更] をクリックします。
- 5. [設定変更ガイド] ダイアログボックスで、[設定をダウングレードして更新] を選択し、 [続行] をクリックします。
- 6. 設定をダウングレードして更新のページで、必要に応じて次の操作を完了させます。
 - インスタンスタイプをダウングレードします。 インスタンスの仕様をダウングレードする場合、インスタンスの再起動時間も設定する必要があります。

? 説明

- 変更可能なインスタンスの仕様は、ページ上に表示されます。 インスタンス仕様について詳しくは、「インスタンスタイプファミリー」をご参照ください。
- インスタンスの再起動により、インスタンスでお使いの業務操作が停止されます。 影響を抑えるために、オフピーク時にインスタンスを再起動してください。 再起動は、次の課金サイクルの最初の 7 日以内に完了させる必要があります。 ただし、毎週以下の時間帯 (UTC+8) はインスタンスの再起動はできません。火曜正午 12:00 から 水曜正午 12:00、および木曜正午 12:00 から金曜正午 12:00。
- サブスクリプションインスタンスの作成時に、データディスクを作成した場合、データディスクの 課金方法を**従量課金**に変更できます。
- 帯域幅の値を設定します。
- 更新期間を設定します。
- 7. [支払い]をクリックし、指示に従い処理を完了させます。
- 8. (オプション) インスタンスの仕様を変更した場合、またはクラシックネットワーク上のインスタンスのパブリックネットワーク帯域幅を 0 Mbit/s からゼロ以外の値に初めて変更した場合、次の課金サ

イクルの最初の 7 日以内に、コンソールまたはRebootInstance API により、「インスタンスの再起動」を行う必要があります。 この手順は、新しい設定を有効にするために必要です。

② 説明 VPC インスタンスの場合、インスタンスの再起動は必要はありません。

5.サブスクリプション支払いのキャンセル に関する規則

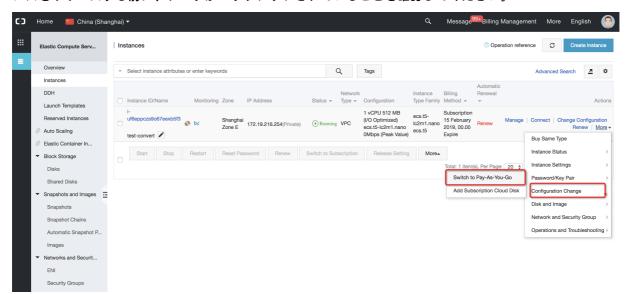
申請方法

サブスクリプションベースのサービスをキャンセルする必要がある場合は、このドキュメントに記載され ているポリシーに従って割戻返金を申請することができます。

手順

ECS コンソールから返金を申請することができます。

- 1. ECS コンソールにログインし、返金を要求する必要があるインスタンスを見つけて、[詳細]、[設定の変更]、[従量課金へ切り替え] の順に選択します。上記の手順により、割戻返金が申請可能になります。この操作により課金方法を従量課金に変更してしまうと、元には戻せません。ご注意ください。
- 2. インスタンスを使用する必要がなくなった場合は、ECS コンソールでリリースしてください。インスタンスをリリースする前に、データがバックアップされていることを確認してください。



割戻金額計算式

- 1. 割戻返金総額 = 有効支払総額 (現金およびクレジット残高を含む) 使用量課金差引
- 2. 有効支払総額: 現在のサービスに対して行った支払いと、支払対象の注文に含まれる現金およびクレジット残高が含まれます。現金およびクレジット残高は、支払いを行った割合に応じて差し引かれます。
- 3. 使用量課金差引の計算式:
- サービスの有効化から 12 日に満たない場合: 使用量課金差引 = 月額サブスクリプション料金 / 30 / 24 * 2.5 (1 時間当たりの従量課金額にほぼ等しい) * サービス使用時間数。
- サービスの有効化から 12 日以上、30 日未満の場合: 使用量課金差引 = 月額サブスクリプション料金 / 30 / 24 * 2.5 (1 時間当たりの従量課金額にほぼ等しい) * 12 * 24。これは 12 日分の金額が課される計算となります。
- サービスの有効化から 30 日以上の場合: 使用量課金差引 = 月額サブスクリプション料金日割 * サービス使用日数。月額サブスクリプション料金日割: 月額サブスクリプション料金 / 30。
- 4. 割戻返金額

割戻返金額は、1.の数式を使用した計算結果と等しくなります。割戻返金に含まれる現金は、お支払いに使用したアカウントに返金されます。使用量課金差引が有効支払総額を超えた場合、返金はされません。 未払の料金を支払う必要はありません。